

武蔵水路 梅雨前線の影響に伴う内水排除を実施

水資源機構利根導水総合事業所が管理する武蔵水路周辺（埼玉県行田市・鴻巣市）では、梅雨前線の影響により、7月24日（金）20時頃から25日（土）11時までに総雨量39mm（熊谷地方気象台熊谷観測所）の降雨を記録しました。

武蔵水路では、この降雨に伴う河川及び周辺地域からの出水を2箇所の水門及び5箇所の放流口から水路内に取込み、荒川に排水する操作（内水排除）を行いました。

今年度に入ってから3度目の内水排除となり、内水排除の水量は累計約38万m³で、東京ドーム（124万m³）約0.3杯分に相当します。

今回の内水排除により、忍川の佐間水門地点で約0.39m、元荒川の川面水門地点で約0.15mの河川水位の低減をしたものと推定されます。



令和2年7月27日

独立行政法人 水資源機構
利根導水総合事業所

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、水資源記者クラブ
竹芝記者クラブ、熊谷記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 利根導水総合事業所 総務課長 江頭
住所：埼玉県行田市大字須加字船川4369
電話：048（557）1501

武蔵水路の防災操作ないすいはいじよ（内水排除）

1. 降雨の状況

武蔵水路周辺では7月24日（金）20時頃から雨が降り始め、25日（土）の朝方に1時間当たりの雨量が15mmの強い雨となり、同日11時までに総雨量39mm（熊谷地方気象台熊谷観測所）を記録しました。

2. 武蔵水路の防災操作（内水排除）

武蔵水路では、降雨による出水を2箇所の水門及び5箇所の放流口から武蔵水路内に取込み荒川に排水する内水排除を実施しました。

水門：佐間水門（忍川）、川面水門（元荒川）

放流口：（行田市）長野落放流口、旧忍川放流口、堤根放流口

（鴻巣市）川面放流口、赤見台放流口

今回の内水排除で排水した量は、7月25日（土）6時過ぎから同日15時過ぎまでで累計約38万 m^3 、東京ドーム（124万 m^3 ）約0.3杯分の量に相当します。

3. 佐間水門及び川面水門における内水排除の効果

今回の内水排除では、忍川の佐間水門地点において、25日（土）7時20分時点のピーク水位A. P. 17.66mに対して、佐間水門により出水を取込まなかった場合の水位はA. P. 18.05mになると考えられ、約0.39mの水位低減をしたものと推定されます。

川面水門では、元荒川の川面水門地点において、25日（土）8時10分時点のピーク水位A. P. 16.33mに対して、川面水門により出水を取込まなかった場合の水位はA. P. 16.48mになると考えられ、約0.15mの水位低減をしたものと推定されます。

※A. P. は荒川工事基準面

4. これまでの内水排除実績

武蔵水路は、平成27年度に改築事業を完了しました。

改築後に実施した内水排除は、平成28年度から通算20回目になります。

平成28年度実績：内水排除 6回

平成29年度実績：内水排除 3回

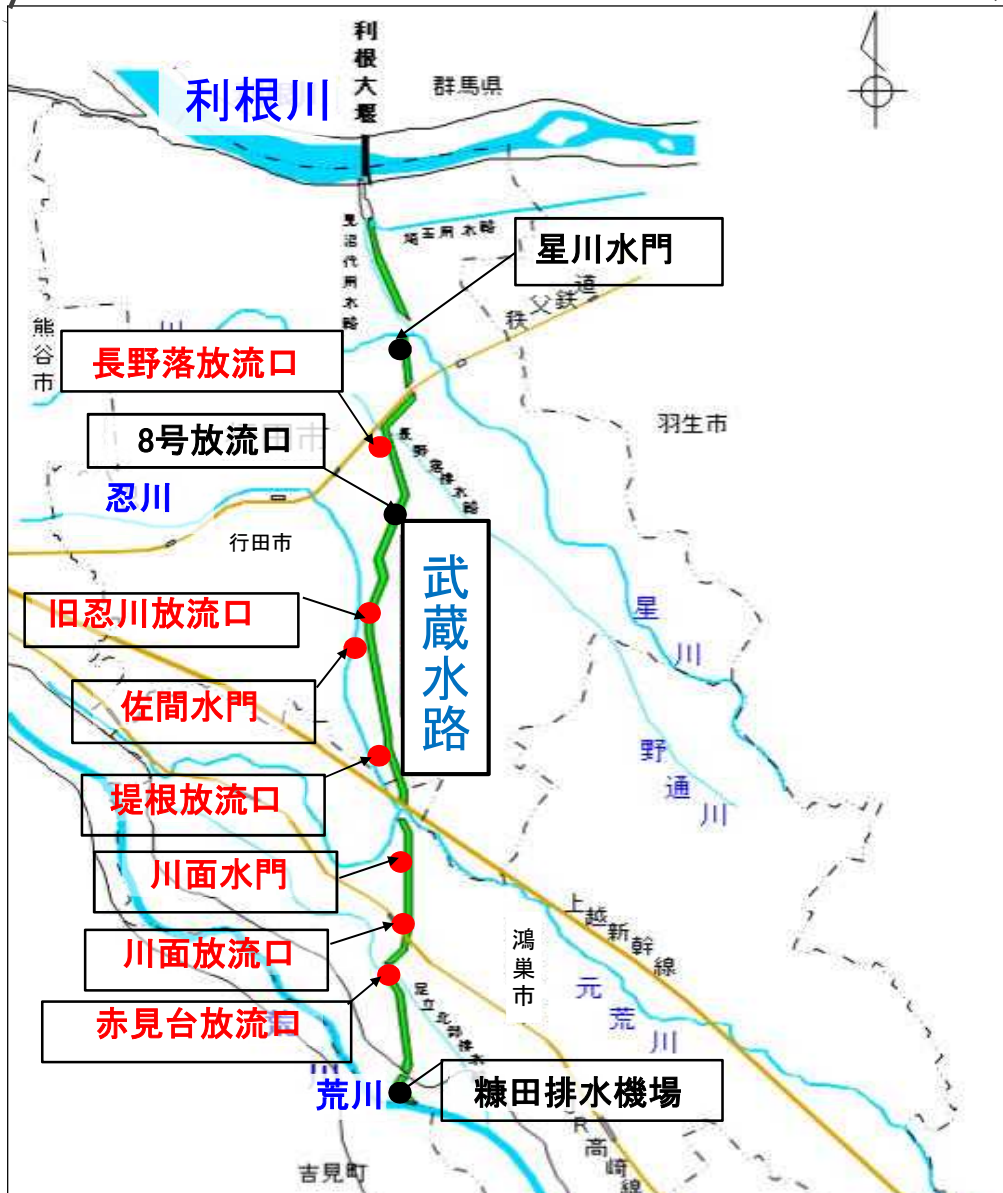
平成30年度実績：内水排除 3回

令和元年度実績：内水排除 5回

令和2年度実績：内水排除 3回

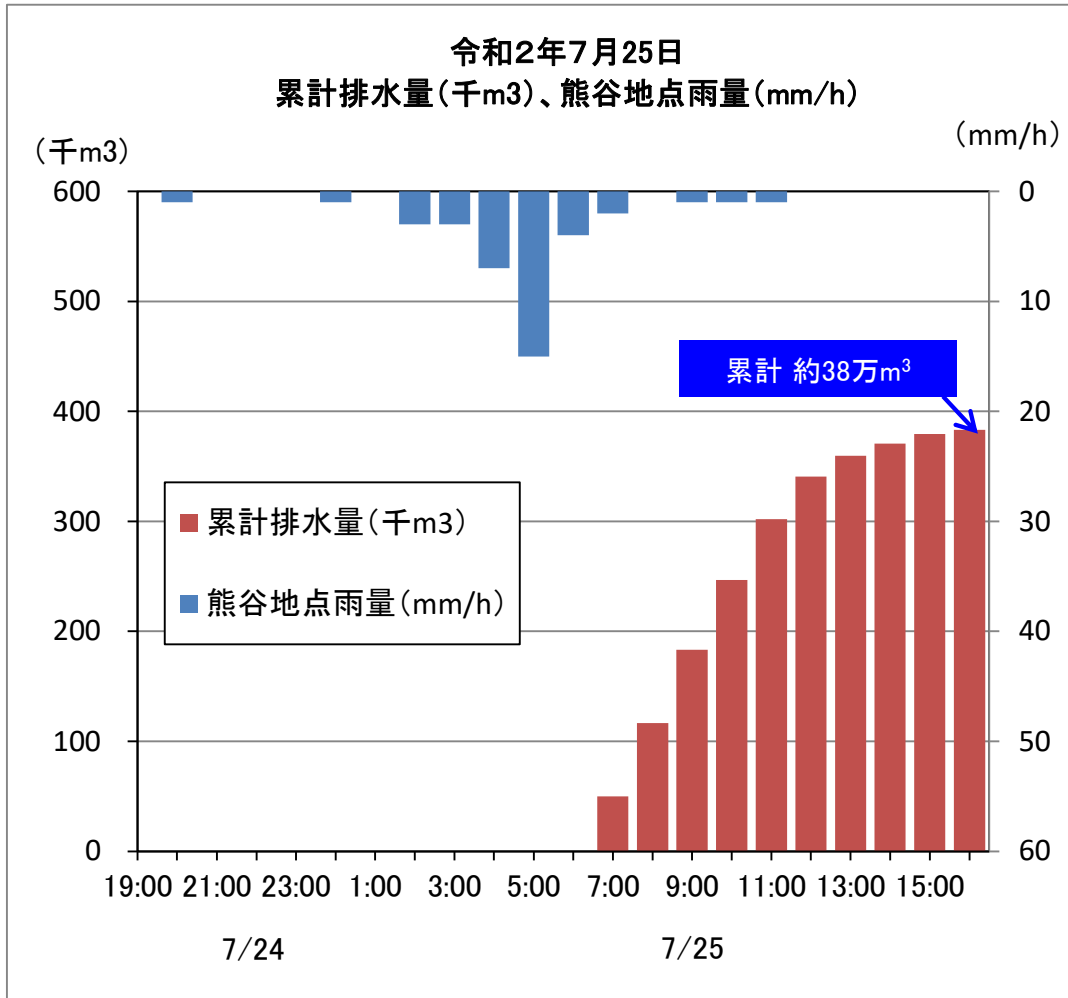
※改築後の最大排水量：約537万 m^3 （平成29年10月22日～24日）

武蔵水路位置図

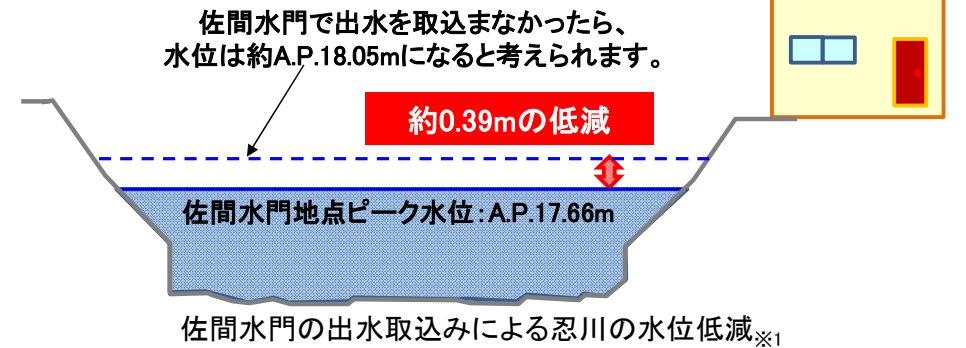


武蔵水路 水門・放流口等位置図
(赤字の施設は内水排除操作を行った施設)

令和2年7月25日 梅雨前線の影響に伴う降雨 武蔵水路内水排除速報



佐間水門ピーク水位時 令和2年 7月25日 7:20



- 7箇所の水門・放流口により出水を武蔵水路に取込み、累計約38万m³※1を荒川へ排水しました。これは、東京ドーム(124万m³※2)約0.3杯分の量に相当します。
- 佐間水門、川面水門で出水を取込んだことにより、忍川(佐間水門付近)で約0.39m、元荒川(川面水門付近)で約0.15mの水位低減※1をしたものと推定されます。

※T.P.(東京湾平均海面)0.0m=A.P.(荒川工事基準面)1.13m

※1 取込み量及び低減値は水資源機構試算 ※2 東京ドームHP(<https://www.tokyo-dome.co.jp/dome/facilities/index.html>)

○令和2年7月25日 梅雨前線の影響に伴う内水排除状況



令和2年7月25日 6:21 佐間水門 水路側



令和2年7月25日 6:41 川面水門 水路側